

パンフレット番号	問合せ先	電話番号
20393-115	株式会社クイックパック	0564-59-3525

江戸硝子 瑠璃玻璃 るりはり



深みを持った青色と金箔の織りなす高級感、「内被せ」という、手作りならではの二層構造の技法で作られています。

国の伝統的工芸品として
経済産業大臣の指定を受けた
「江戸硝子」の製法を継承し、
ひとつひとつが職人の
熟練の技で作られた逸品です。



贈り物に最適。
シリーズすべてが
専用木製ケース入り
となります。

江戸硝子
瑠璃玻璃



伝統マーク
承認番号27-249

【ハンドメイド】 レッドクリスタル24%PbO



LS19616RULM
冷酒杯
¥8,000 12コ入(1×12)
φ71×H68・M71 85ml
(90×93×90)
49 06678 180906 ●



LS19617RULM
冷酒杯
¥8,000 12コ入(1×12)
φ72×H92・M72 95ml
(90×119×92)
49 06678 180913 ●



LS19619RULM
オンザロック
¥10,000 12コ入(1×12)
φ84×H75・M84 220ml
(96×106×103)
49 06678 180944 ●



LS19618RULM
タンブラー
¥10,000 12コ入(1×12)
φ87×H94・M87 270ml
(109×115×105)
49 06678 180920 ●



LS62623RULM
片口
¥12,000 12コ入(1×12)
φ83×H130・M83 310ml
(105×152×102)
49 06678 180937 ●

CLASS
COLUMN

江戸硝子について

江戸硝子は、江戸地域(現在の東京地方)で江戸時代から続く手づくりの伝統的工芸品です。

坩堝の中で溶けた高温のガラスを吹き竿で巻き取り、息を吹き込むなどの熟練の職人技によって自在に形を作り出す技法で、その技術は絶えることなくこの地域で引き継がれてきました。

江戸時代後半、江戸ではすでにさまざまな国産ガラス製品が作られていましたが、明治初年に品川の官営工場(品川硝子製造所)へ外国人技師を招き、西洋式ガラス製造技術が本格的に導入されます。その技術をもとに、東京はいち早く日本の近代的ガラス産業の中心地となりました。大正・昭和とその発展は著しく、優れた製品は欧米まで輸出されました。

江戸時代からの伝統と技法は職人たちの手で守り伝えられ、現在でも東京地方では、昔ながらの手作業によるガラスづくりが受け継がれ産業として営まれています。



※ハンドメイド品は、かたさ、寸法、重さ、容量、色合いや色の混ざり具合に微妙な違いがある場合があります。
※口部寸法には、からす口は含まれておりません。表示価格には消費税は含まれておりません。

フライングスタル

HSシリーズ

タンブラー

スラムバアイム
マグデザート

ビール 焼酎

酒

和の器 ヒュウエイ
プレートボトル

氷入れ
カラフエ

灰皿

調味料
保存容器

ギフト

生活雑貨

インテリア

巻末
ガラスコラム

商標
INDEX